

詩情／ 迫力／ 大草原を支配する 神秘的な自然と 動物たちのドラマ！

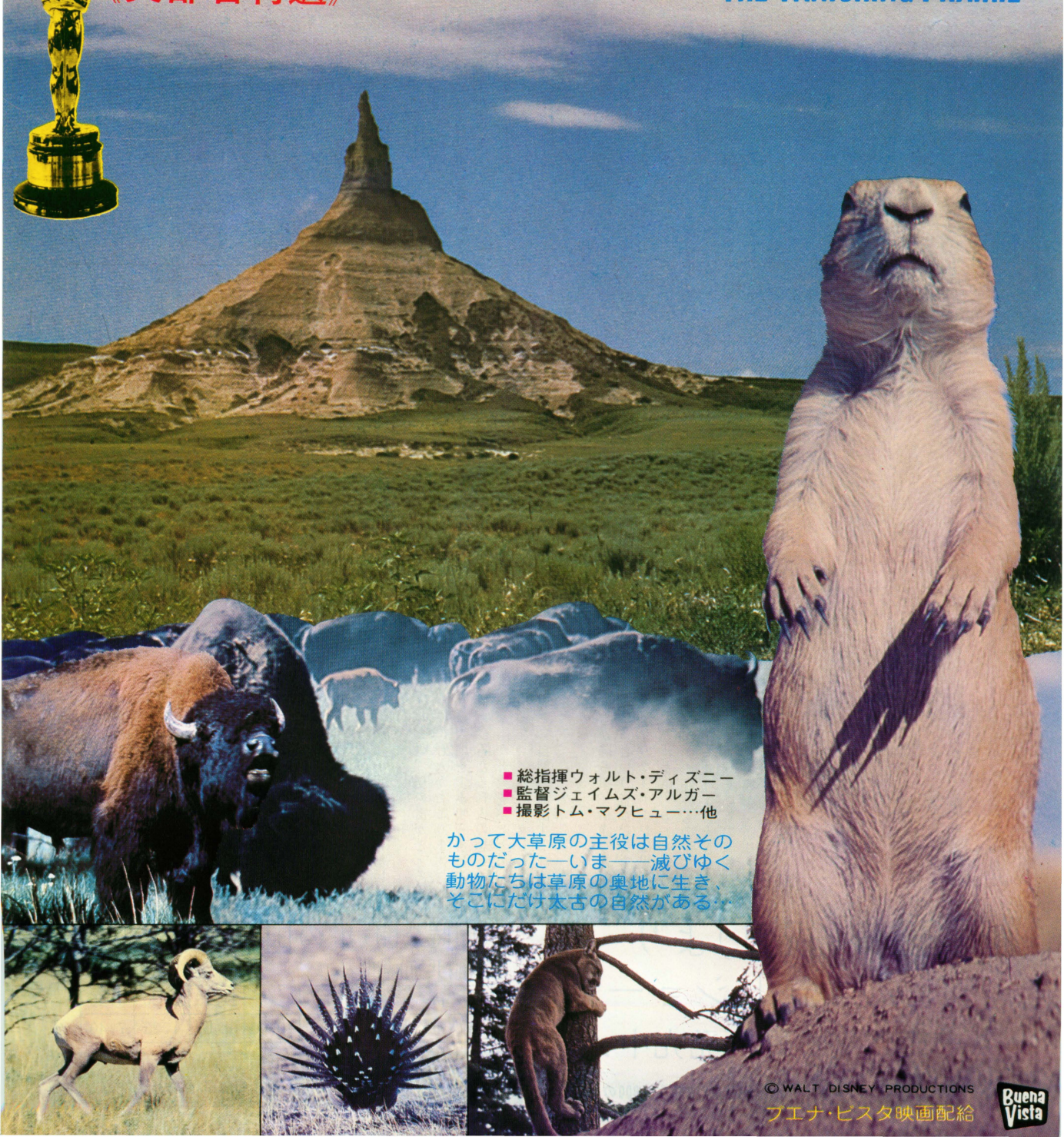
ウォルト・ディズニーの《自然と冒険》長編記録映画

滅びゆく大草原



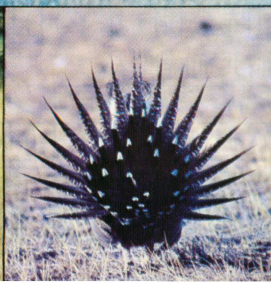
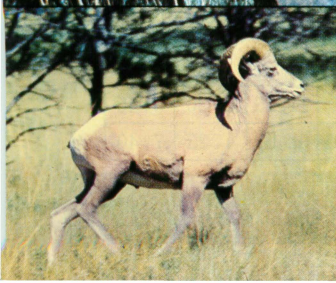
アカデミー賞受賞
《文部省特選》

日本語解説版 (カラー作品)
“THE VANISHING PRAIRIE”



- 総指揮ウォルト・ディズニー
- 監督ジェイムズ・アルガー
- 撮影トム・マクヒュー…他

かつて大草原の主役は自然そのものだった—いま—滅びゆく動物たちは草原の奥地に生き、そこにだけ太古の自然がある…



© WALT DISNEY PRODUCTIONS

フエナ・ビスタ映画配給

Buena Vista

滅びゆく大草原

WALT DISNEY'S "THE VANISHING PRAIRIE"



キャスト

総指揮 ウォルト・ディズニー
監督 ジェイムズ・アルガー
本 ジェイムズ・アルガー

撮影 ウィンストン・ヒブラー
テッド・シアリス
トム・マクヒュー

ジェイムズ・R・サイモン
N・ポール・ケンワージー・ジュニア
クリーブランド・P・グラント

ロイド・ビーブ
ハープ・クリスラー
ディック・ボードン
ウォレン・カースト
マール・ドイッシング



音楽監督 オリン・シウエル・ベティンギル・ジュニア
編集 スチュアート・V・ジェウエル その他
ロイド・リチャードスン
アブ・アイワークス

かいせつ

「砂漠は生きている」とともに有名なディズニーの長編ドキュメンタリーの傑作。アカデミー賞の長編ドキュメンタリー賞を「砂漠は生きている」に続いて連続受賞。アメリカ西部大草原に二年半以上の長期ロケを行なってバッファローなど滅びゆく草原の野生動物たちの生態を記録した作品です。

開拓者の旅

北アメリカ大陸の真中にひろがる木のない緑褐色の大草原地帯。西部大草原には開拓時代の幌馬車のわだちの跡がいたるところに残されています。またオレゴンをめざして草原の旅を続ける開拓者の道しるべとなった奇岩巨岩が「裁判所の岩」煙突岩「スコットの断崖」「悪魔の門」といった名前前で、いまでも残され、開拓者たちの物語を語りかけます。

インディアン楽士

幌馬車隊がやってくる前、西部大草原はインディアン土地で、バッファローが彼らの

食肉となっていました。インディアンはやがてこの地を追われましたが、それも長い歴史の眼からみるとつい昨日のこと。大昔には自然だけが草原地帯を支配し、いまは僅かの数になってしまったおびただしい種類の野生動物が栄えていました。

草原の鳥たち

春になると渡り鳥の大群がやってきて草原の沼地に巣をつくります。一番最初にやってくるカモは、時には池の水がまだ溶けていないため滑ったり、転んだりします。氷がとけおわる頃にはガンやツル、カイツブリ、白鳥など。それぞれ二羽ずつにわかれて思い思いに求愛の踊りをおどり、さえずります。アメリカカウルの優雅で荘厳な踊り、雷鳥の異様に美しく澄んだ声。インディアンは、これらの鳥たちの声のリズムや足の動きを真似たものなのです。

バッファロー

バッファローは滅びゆく草原の象徴です。かつては六千万頭もいたそうですが、カメラは今も頭数も少なくなったバッファローの子どもが生まれるところを感動的にとらえてみせます。母親が子どもを包んでいる羊膜を食べ、すみずみまでなまめると、子牛がよろめく足をふみしめて立ちまわります。

このバッファローの群れは、子どもがひとり歩きする頃になると沼から沼へ、河から河へと移動を始めます。バッファローの通る道をつみつけて水のあまる場所に行き着くのが、かつての開拓者たちのチエでした。

滅びゆく動物たち

エダツノカモシカも滅びゆく動物の種族です。アメリカだけに生息し、馬よりも速く走ることができこのカモシカは毛並みの美しさで随一です。

オオツノヒツジは文明の侵入とともにロッキの山に住むようになり、きり立つ岩山を身軽にのぼっていきます。高い峰に雄々しく立つて草原を見下ろす姿には、文明への最後の抵抗がみられます。ロッキの山には、やはり滅びゆく種族のビュウもいます。行動半径が数百に及ぶという生来の放浪者。眼と鼻の感覚が異常に鋭いためほかの動物たちから恐れられるビュウマが、こどもの鹿に限って取り逃がすことがあるのが、興味深くカメラにとらえられています。

ブレイリー・ドッグの森

ほかの動物たちとちがって、ブレイリー・ドッグはひとつの場所に定住する珍しい存在です。地面の下に穴を掘り、その底は深くて四通八達、あちらこちらに別れ道や部屋があって大勢の家族で共同生活するのが特長です。

アナフクロウはブレイリー・ドッグの敵で、彼らが逃げだしたあとの穴に住みつきます。またガラガラ蛇もブレイリー・ドッグの恐い大敵。イタチの同属のクロシテンも器用に穴の中まで潜りこんでくる恐ろしい相手です。

怒る猛牛

夏の日射しが強くなる頃、バッファローは兇暴な動物に変わります。牡牛は前足で地面をかき、不気味にうなりながら闘う相手を探め、やがて二頭の巨大な牡牛が凄まじい勢いでぶつかり合います。

またその死闘が終わる頃、夏の雷がどろいて稲妻とともに草原に野火がおこります。バッファローの群れが大地をふみ鳴らす暴走、数日間わたって燃えひろがる野火の恐しさ、突如降りそそぐ豪雨が野火を消しとめ、大草原一面の大洪水となつてゆく荒々しいまでの自然の摂理。まさに自然の演出する壮大なドラマといえます。

角の狂詩曲

ロッキの山に初雪が降る頃、清浄な空気を破ってカーン、カーンという音がひびきます。この大自然のドラマのフィナーレは思春期の牡オオツノヒツジが牝を争ってくりひろげる凄絶な闘い。二頭の牡がもつてくひろスピードでかけより、頭も砕けよと大きな角を激突させるその闘いは雄壮そのもの。狂詩曲の音楽とともにすばらしい興奮を盛りあげていきます。

開拓者やインディアンの大草原は、今では歴史のページの上だけに生きています。かつての大草原の大部分はこの映画に描かれた過去の姿とは全く別の様相となり、そこに住んでいたおびただしい数の動物たちもほとんど姿を消してしまいました。しかし大草原の奥地には、まだ昔のままの姿をとどめた地域が残されており、かつて原始境を破壊した人間たちも、ようやく過去の滅びゆくものの美しさを、あらためて未来に再建しようとする動きはじめています。

上映時間 1時間10分

4月29日(祝日)より
特別ロードショー!

*前売鑑賞券好評発売中!

一般 ¥900 (一般 ¥1,200 のところ) 小人 ¥600 (小・中学生 ¥800 のところ)

(同時公開) 星の国から来た仲間
両館共通時間表

星の国から来た仲間	平日		11.15	2.30	5.45
滅びゆく大草原	日祝	10.00	1.10	4.25	7.40

地下鉄銀座又は京橋下車。テアトル東京階
テアトル銀座 (561) 7938

国電・新宿駅中央口前
新宿武蔵野館 (354) 5670